ニッポン自動車部品産業at 重慶長安汽車

ー中国5大自動車メーカーの雄、重慶長安汽車テクノロジーセンター内にて、あらゆる日本自動車部品関連企業を対象したテックショウを開催 いたします -

长安汽车 『長安汽車』サプライヤーへの第一歩を

御挨拶

長かった日中冬の時代にようやく春が訪れようとしております。

この度、中国5大自動車メーカーの"雄"重慶長安汽車の研究開発センターにおいて、あらゆる自動車部品関連企業を対象に「日本或いは日系」に"特化"したテックショウをプロジェクト化し、実現するに至りました。

日中関係が悪化する以前の2年間、日本全国100社以上に及ぶ日本の自動車部品企業と向き合って来ましたが、その間 『長安汽車のクルマに部品を供給したい!』という皆様の非常に高い関心を日々肌で感じておりました。その後絶え間なく 重慶長安のスタッフとコミュニケーションを重ねこのプロジェクトの開催に至りました。

一部の方々には周知のことですが、このプロジェクトは尖閣問題発生一週間後にサスペンド・一旦中止になりました。御期待並びに実際に応募への社内プロセスを進めて戴いていた各企業の皆さま方にはこの場をお借りして改めて深くお詫び申し上げますと共に復活のご報告とさせていただきます。

このプロジェクトは、『長安汽車』のクルマを戦略的視野で設計・開発している上流エンジニア達と『Face-to-Face』で自由 闊達にじっくり2日間向きあって戴く機会です。より深くそして高い技術的視点で中国自主ブランド自動車メーカーの考え、 戦略とサプライヤーへの期待を実感して下さい。

重慶で皆さまのお越しをお待ちしております。

株式会社SLG&PARTNERS 代表取締役







中国5大メーカーの雄『重慶長安汽車』と ニッポン自動車部品産業がFace-to-Faceで向き合う2日間を企画しました。

開催概要

名称 ニッポン自動車部品産業at 重慶長安汽車プロジェクト 2016

後援 日刊工業新聞社

会 期 2016年6月6日(月)~7日(火)<2日間>

開催地 中国・重慶市

会 場 重慶長安汽車 工程研究総院(設計・開発・R&Dキャンパス)内

展 示 コマ数 50-70コマ(予定) 1コマ 定員4名

来場者 重慶長安汽車工程研究総院(設計・開発部門)要員約2,000名含む他重慶長安汽車幹部・社員

参加企業製品エリアにフィットした部門スタッフを誘導。先着48社にメイン・コンファレンスルーム

での特別プレゼンテーション企画を予定。

対 象 企業 ◆日本及び中国現地に展開するあらゆる日系自動車部品関連産業

◆素材・化学品・内外装品・金属・非鉄金属・電装品・生産設備・新エネルギー・etc

◆大手企業から中小企業・ベンチャー企業まで

プロジェクトU R L http://www.projectchangan-slg.jp

重慶長安が参加企業のニーズを知る。 参加企業が重慶長安のニーズを知る。 ブースでお互いのニーズを確認する。

『3つのステップでウィンウィンの関係構築 をオートメーションします』

参加企業のニーズを伝える。 A4二枚自由書式。 アピールポイントの他にサプライ チェーン参加、合弁設立、共同 R&Dなど多様なニーズを『重慶 長安幹部クラス』に伝えます。 参加企業のニーズを伝える。 主催者が提供するプロファイル シートに記入。

『2000名の重慶長安上流エンジニア』に伝えます。

重慶長安がニーズを伝える。

全てのブースに重慶長安工程 研究総院の幹部クラスが巡回。 適切な上流エンジニアを誘導。

STEP I

参加企業ニーズ を A 4 二枚の自由 書式で。

重慶長安汽車ディ レクター・クラス にシェア。

STEP II

所定の参加企業プロファイルシート に記入。

重慶長安工程研究 総院2,000名の上 流エンジニアにシェア。

STEP III

重慶長安のニーズ。

開催当日に幹部クラスが全てのブースを巡回。適切な上流エンジニアが ブースを訪問。

STEP Iの『自由書式』について、重慶長安汽車幹部への重要事項伝達となりますので漏れの無きよう慎重に内容をご確認いただき直接中国語にてご記入戴きます。

『参加に付帯する他費用についての考え方』

本テックショウは重慶長安汽車設計・開発・研究開発センター内にて開催されますので重慶長安汽車へのリーチは100%保障されます。更に主催者が予め重慶長安汽車と共同で作成した参加企業プロファイル・シートにご記入戴きます。その情報を約2,000名の工程研究総院スタッフに事前公開、参加企業ブースに親和性の高いスタッフを誘導致します。

従いまして、通常の展示会出展費用に追加される費用項目の多くが発生いたしません。

御参加検討企業のご担当者様は、下記を『参考』にご予算化をお願い致します。

項目	費用発生の 有無	備考
ブース代	×	参加費用に含まれます。
ブース装飾費用	×	装飾は許可されません。
搬入出経費	×	装飾無し。ハンドキャリーできるサンプル・資料を持ち 込んで戴きます。
コンパニオン/アルバイト人件費	×	許可されません。技術説明可能な社員による対応を 求められます。
自社関係者の交通費や宿泊代	0	
プロモーション費用(DMやWebでのPR 活動)	×	先着48社メイン・コンファレンスルームでのプレゼン テーションも併せて参加費用に含まれます。
キャンペーン費用(割引・プレゼント等)	×	必要御座いません。
ノベルティグッズの製作	×	必要御座いません。但し中国語による充実した資料 作成をお願い致します。
特定顧客向けの対応費	0	是非ブースにて積極的にアポイントをお取り下さい。

テックショウ会場 重慶長安汽車 工程研究総院キャンパス

設計・開発・R&Dに従事する約2,000名の技術者がお待ちしております。

屋外



屋外メインゲート・正面スペース 500㎡

屋外ブースにはjテントが設置されます。

室内



メインビルディング天空ホール 400㎡

会議室103

会議室106

会議室108





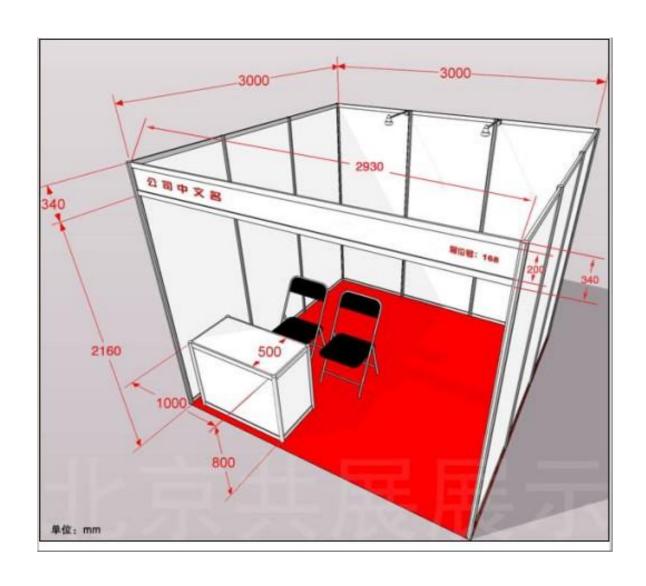


50m²

100m²

312㎡ 203席

ブース詳細



*こちらのイメージは3x3mのものです。3x2mの場合、奥行きが2mに変わります。

■ブース

幅3mx奥行き3m 及び 幅3mx奥行き2mの 2つのパターンがございます。

■付属品

テーブル1個ケーブルプラグ1個ブースライト2個社名看板1個椅子2個

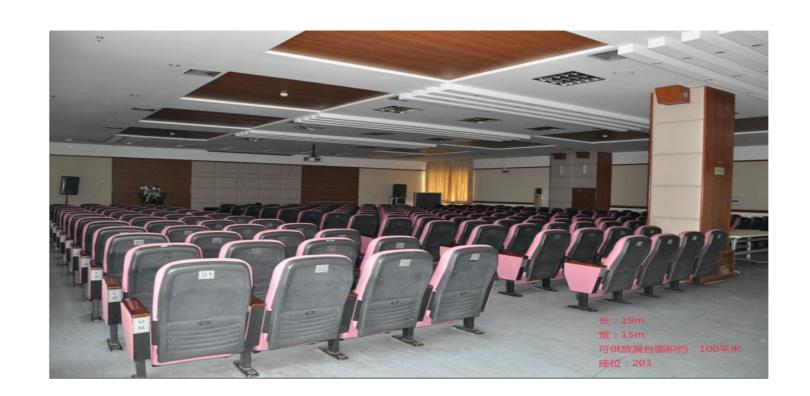
■場所

重慶長安汽車 工程研究総院 天空ホール 1F・2F 屋外メインゲート正面スペース

※メインゲート正面スペース設置のブースには雨よけの屋根がつきます。

メイン・コンファレンスルームでのプレゼンテーション・ プログラム

200名収容のメイン・コンファレンスルームにて1社15分間のプレゼンテーション・ タイムを企画。スケジュールは工程研究総院内に事前告知されます。



申し込み受付は先着48社です。尚、グループ参加でのお申し込みには適用されません。

その他のスペース

休憩スペース



商談スペース



お申し込み締め切りについて

※予定小間数に達し次第、申し込み受け付けを終了致します。

お問い合わせ先

【ニッポン自動車部品産業at 重慶長安汽車プロジェクト】 プロジェクト・ウェブサイト ご質問・お問い合わせコーナーから

http://www/projectchangan-slg.jp